



**2017年3月期 第2四半期累計期間決算(非連結)
補足説明資料**

2016年10月26日

株式会社 **ベリサーブ**

- エグゼクティブサマリー
- 決算概要
- 今期の見通し
- トピック（2016年度 上期のプレスリリース等）

<p>決算概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 売上高は、上期計画(4,900百万円)を上回る。 □ 売上高 実績 5,101百万円 (前年同期 3,743百万円 1,358百万円増、36.3%増) □ 営業利益 実績 633百万円 (前年同期 383百万円 249百万円増、65.2%増) <ul style="list-style-type: none"> ● 自動車分野が堅調に推移。 ● インタープライズ向けアプリケーション分野 個別案件を開拓することで前年同期を上回る。
	<p>受注状況</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 受注残高 2,069百万円 (前期末に比べ 4.9%増加) <ul style="list-style-type: none"> ● 自動車分野が引き続き堅調に推移。
<p>トピック</p>	<p>検証会社からお客様の開発におけるQCD向上パートナーへ</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 株式会社ベリサーブ沖縄テストセンターに子会社名を変更しました。(2016年4月) <small>(→2016年3月期決算(非連結) 補足説明資料にて、ご案内済)</small> □ 監査等委員会設置会社への移行 (2016年6月) □ 「IoT セキュリティ対策支援ソリューション」 提供開始 (2016年9月) □ ベリサーブ アカデミック イニシアティブ開催 (2016年9月)
<p>通期見込み</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 期初に発表の予想に変更なし。 売上高 予想 10,000百万円 (前期比 +12.2%) 営業利益 予想 1,350百万円 (前期比 +12.3%)

2017年3月期 第2四半期累計期間 決算概要



- 売上高は、当初計画49億円を上回る。
営業利益は、当初計画を若干下回るが、ほぼ計画通り。
 - 自動車分野が堅調に推移。
 - エンタープライズ向けアプリケーション分野：個別案件を開拓することで前年同期を上回る。
 - デジタル機器分野も堅調に推移。

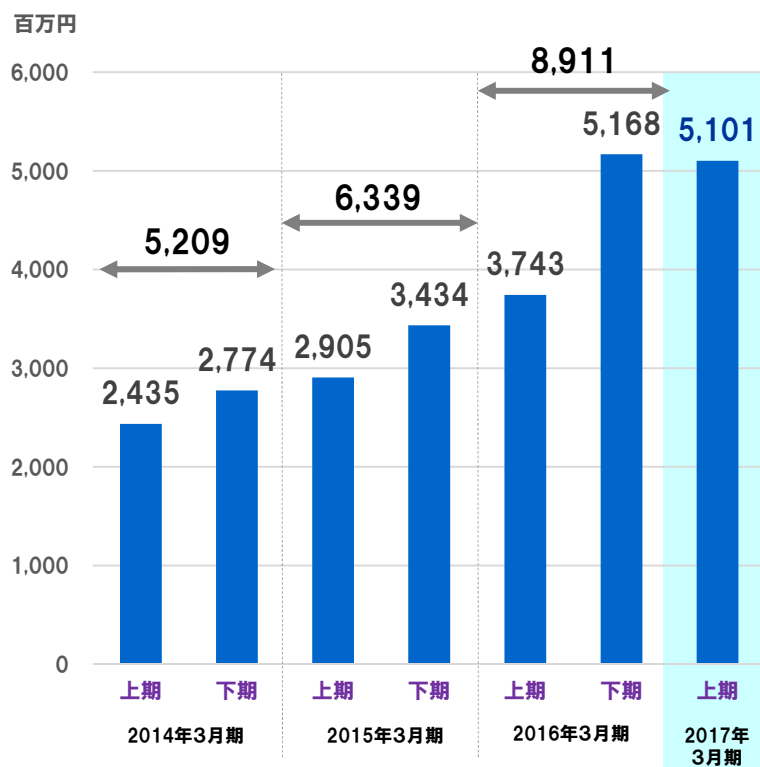
(単位:百万円)	2016年3月期 上期	2017年3月期 上期	増減額 (前年同期比)	増減率 (前年同期比)	期初計画	
					2017年3月期 通期計画値	差異
売上高	3,743	5,101	1,358	36.3%	4,900	201
営業利益	383	633	249	65.2%	665	△32
経常利益	387	636	248	64.1%	670	△34
四半期純利益	248	423	174	70.4%	440	△16

業績推移(半期別)

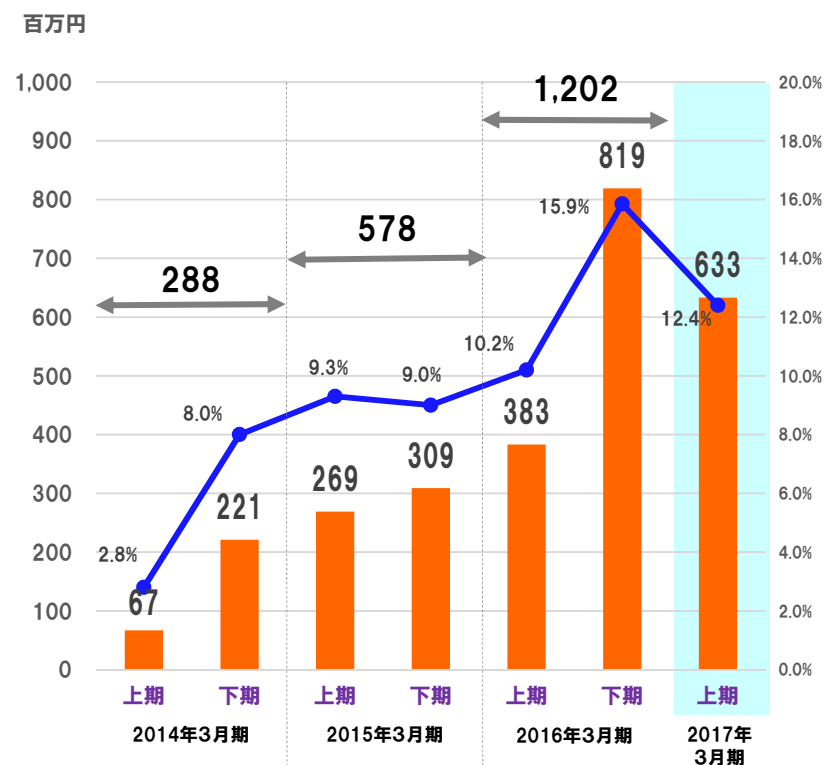


- 売上高:5,101百万円 当初予想(4,900百万円)を上回り、前年同期比 36.3%増。
- 営業利益:633百万円 前年同期比 65.2%増。

売上高



営業利益・営業利益率

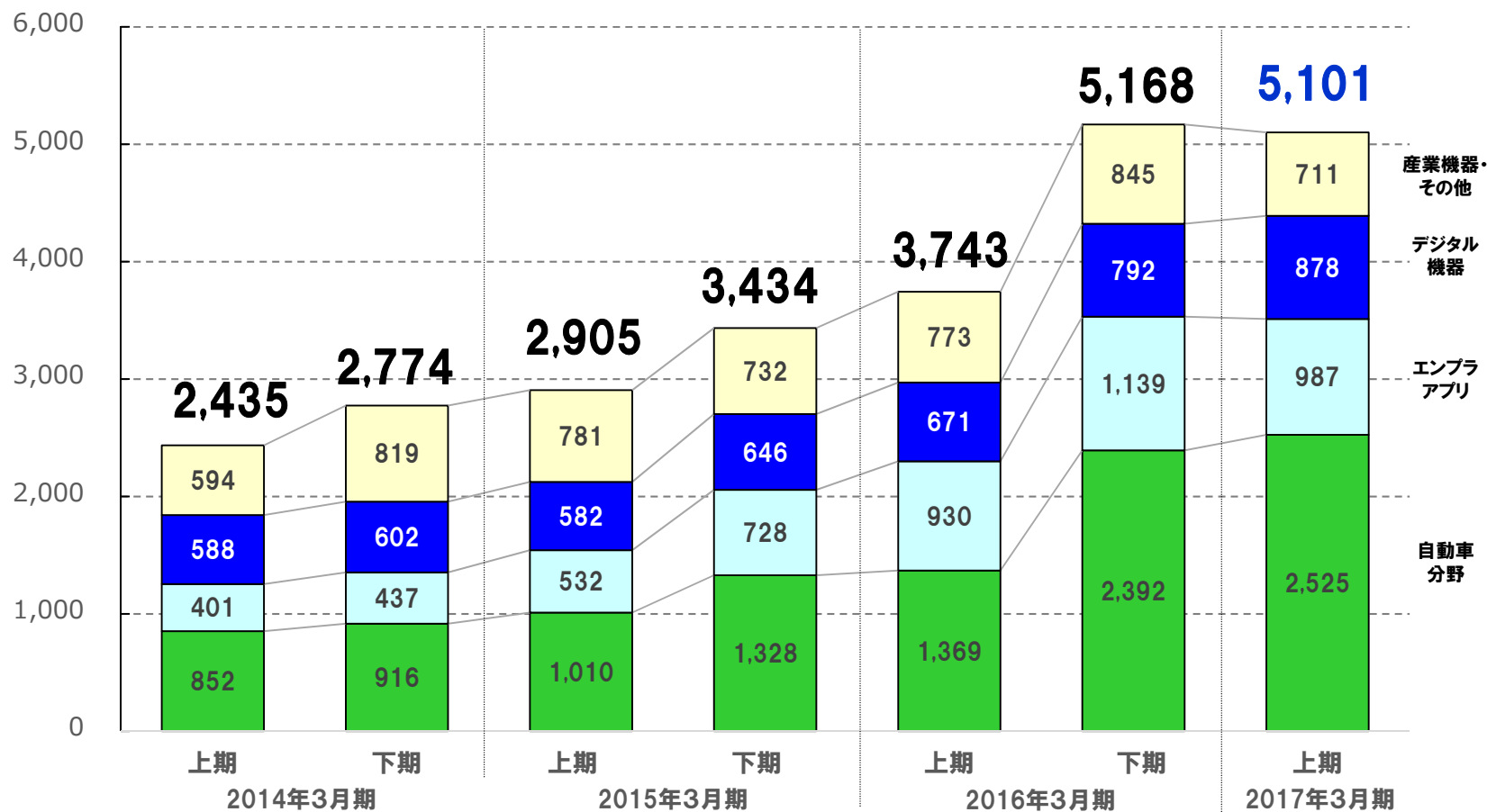


※ 当社は、2016年3月期より非連結決算に移行しております。2015年3月期以前につきましては、連結決算の数値を記載しております。

分野別売上高推移

- 自動車分野：前期から継続する案件により高水準で推移。
- エンタープライズ向けアプリケーション分野：大型案件がピークを過ぎるものの、他の案件を獲得。

(単位：百万円)

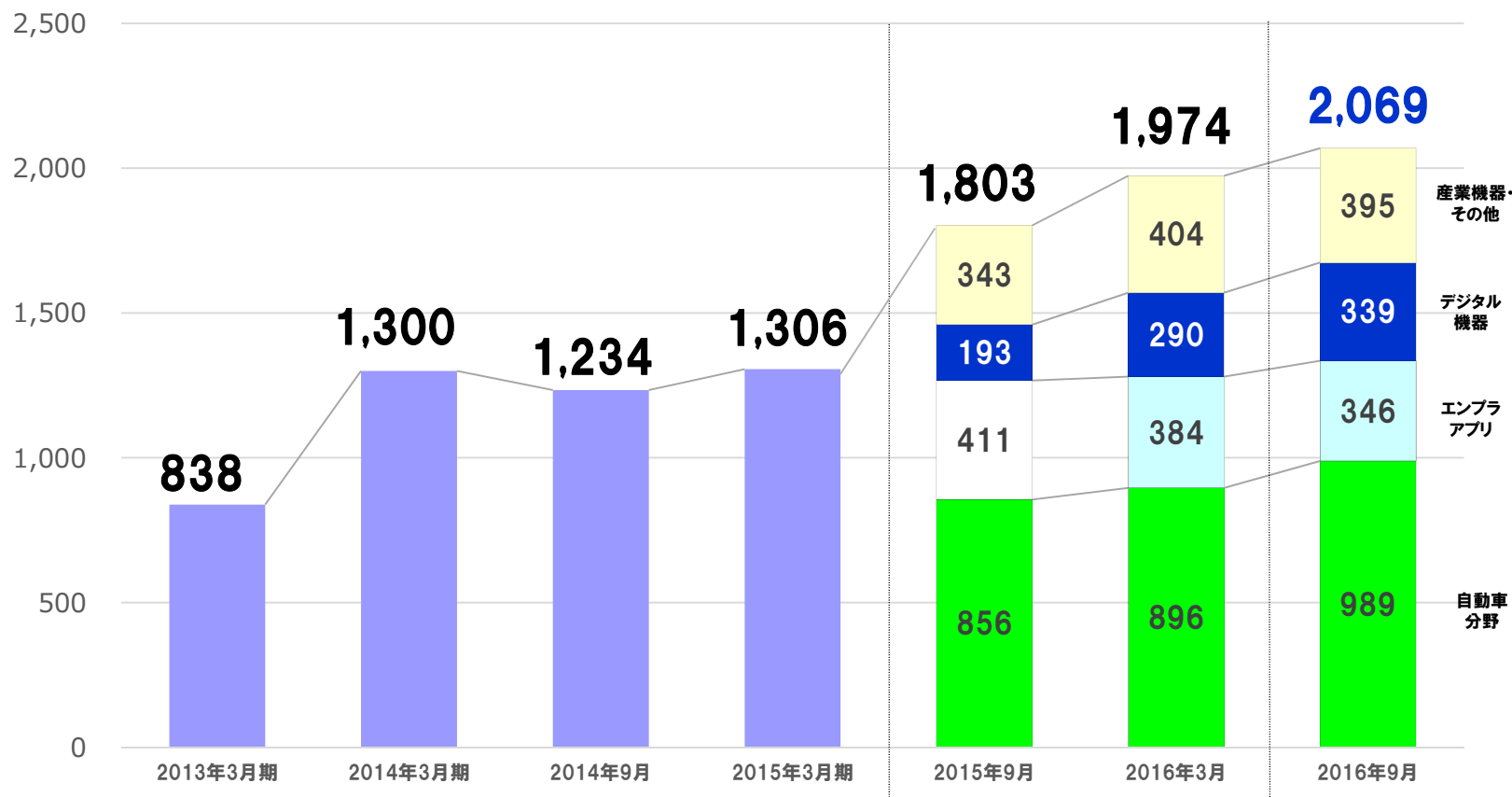


※ 当社は、2016年3月期より非連結決算に移行しております。2015年3月期以前につきましては、連結決算の数値を記載しております。

受注残高の状況

- 受注残高 **2,069 百万円**（前期末比 **4.9%増**）
- 自動車分野が引き続き堅調に推移。

(単位：百万円)



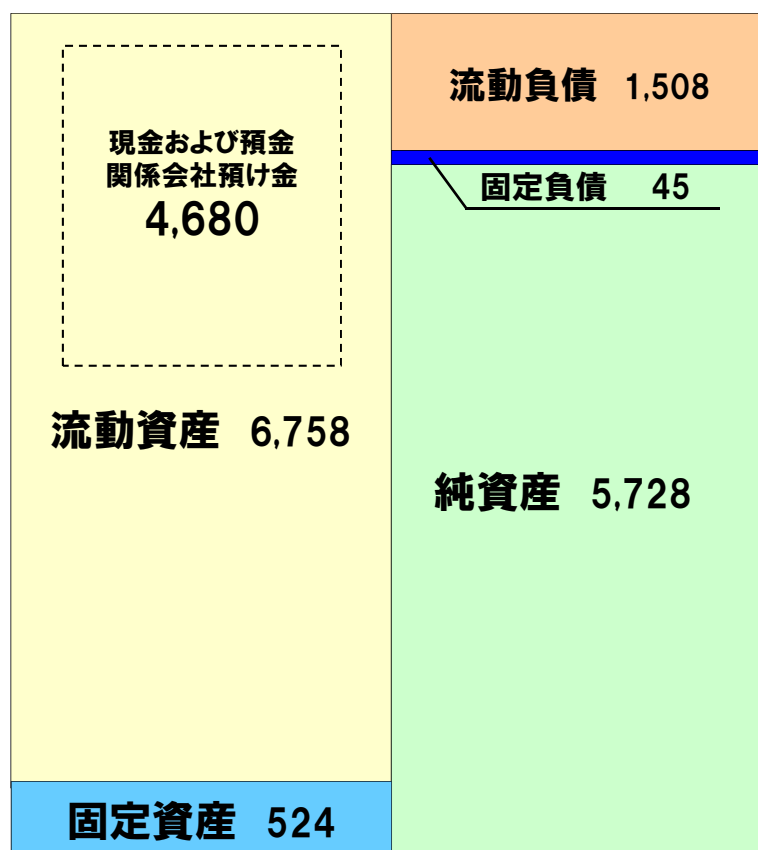
※ 当社は、2016年3月期より非連結決算に移行しております。2015年3月期以前につきましては、連結決算の数値を記載しております。

貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

2016年3月31日時点

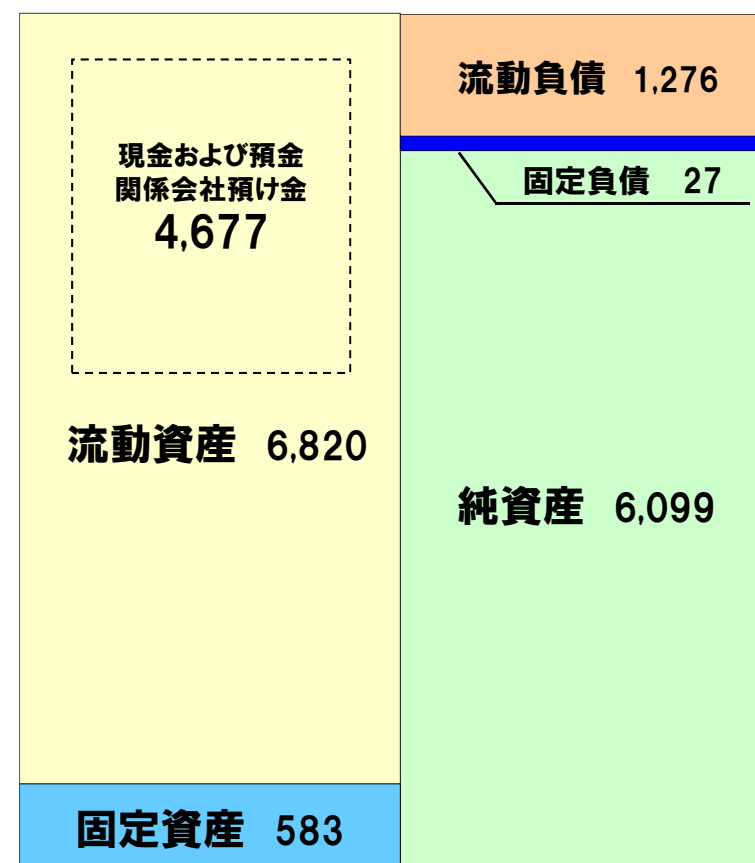
総資産 7,282



自己資本比率 78.7%
1株あたり純資産 1,098.08円

2016年9月30日時点

総資産 7,403



自己資本比率 82.4%
1株あたり純資産 1,169.16円

キャッシュ・フロー計算書（サマリー）



(単位：百万円)

区 分	2017年3月期 第2四半期累計	主な要因
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	177	税引前四半期純利益 636百万円 売上債権の増減額 △31百万円 減価償却費 38百万円 引当金の増減額 △59百万円 仕入債務の増減額 △31百万円 前払費用の増減額 △53百万円 法人税等の支払額 △246百万円 未払消費税等の増減額 △56百万円
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△128	有形固定資産の取得 △39百万円 無形固定資産の取得 △63百万円 敷金及び保証金の差入 △33百万円
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△52	配当金支払い △52百万円
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少額)	△3	
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,680	
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,677	

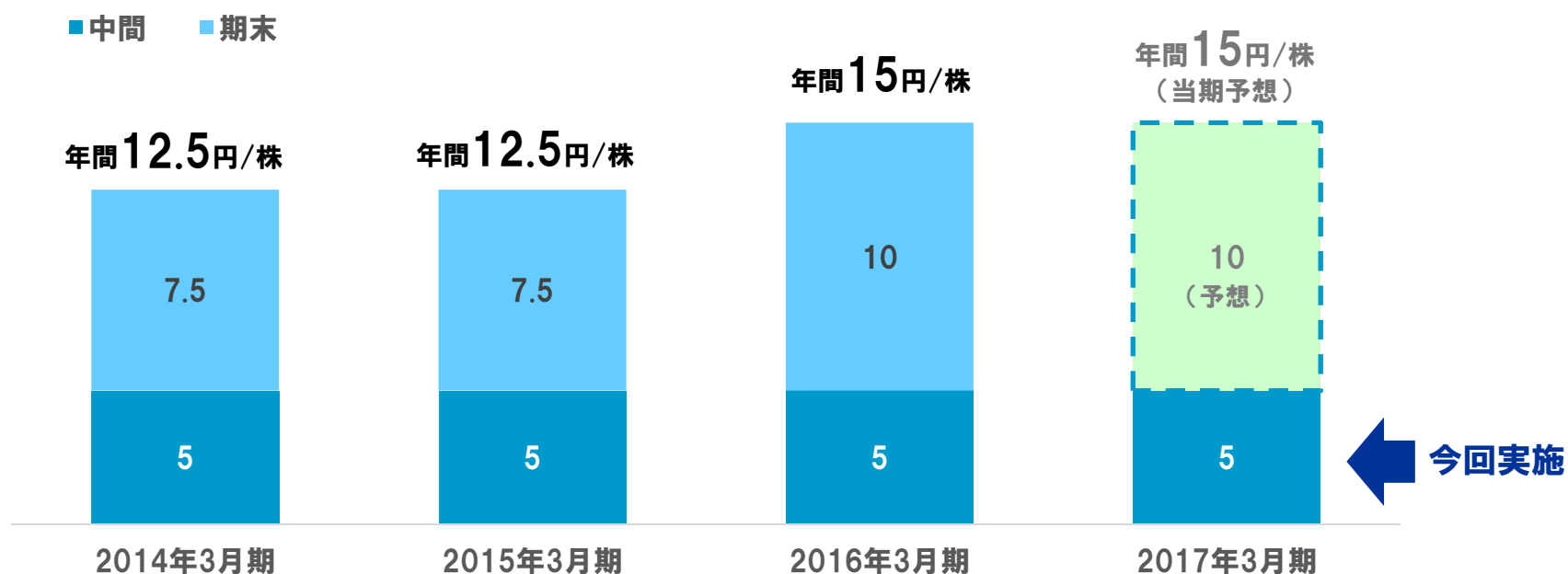
現時点で、2016年4月に公表した見通しに変更なし。

	2017年3月期見通し	
	通 期	前 期 比
売上高	10,000 百万円	12.2%
営業利益	1,350 百万円	12.3%
経常利益	1,360 百万円	12.1%
当期純利益	890 百万円	12.4%

■ 期初の予定通り、中間配当 1株当たり5円を実施 (配当開始予定日:2016年12月5日)

(単位:円)

1株当たり配当金

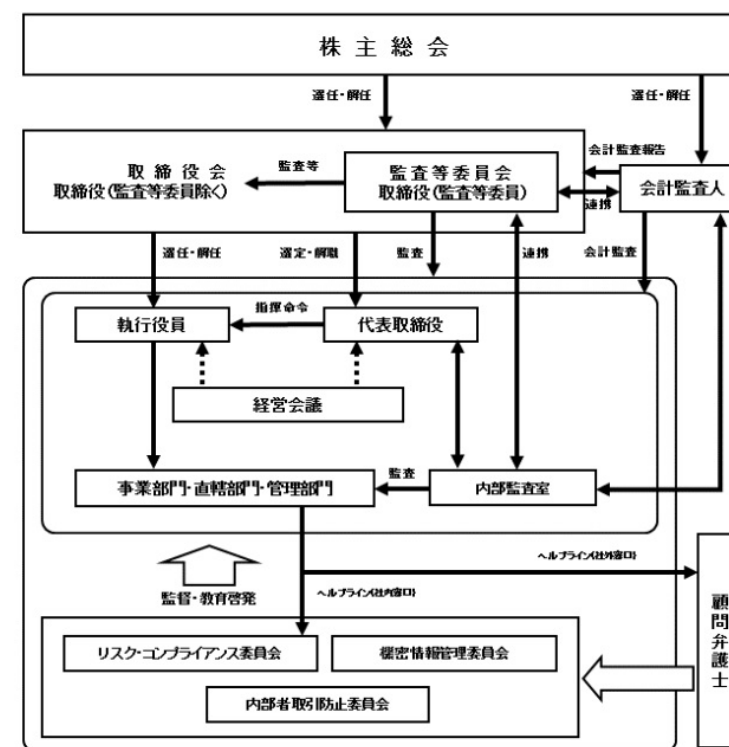


※1株当たり配当金の記載は、株式分割考慮後の水準で記載しております。

■ 2016年6月22日 監査等委員会設置会社へ移行

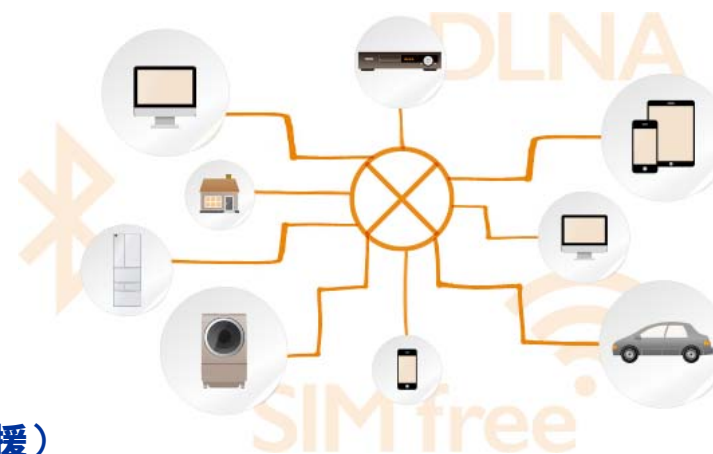
当社は、従来より、経営の健全性・透明性および業務執行の効率性を図り、コーポレート・ガバナンス体制の強化に努めてまいりましたが、平成26年の会社法改正により新たに創設された社外取締役が過半数を占める「監査等委員会」を有する

「監査等委員会設置会社」に移行することにより、コーポレート・ガバナンスの一層の強化と経営の健全性と効率性をさらに高めることができるものと考え、当該体制に移行することを第15回定時株主総会において決議し、移行いたしました。



■ 2016年9月1日 「IoT セキュリティ対策支援ソリューション」提供開始のお知らせ

多くのデバイスがネットワークに接続していく中、ネットワークそのもののセキュリティはもとより、デバイスが接続した状態でのセキュリティ確保を事前に確認することが重要であると考えており、今回、当サービスを開始することといたしました。



1. IoT セキュリティリスク分析支援(セキュリティ要求検討支援)

対象となる IoT サービス/製品のセキュリティリスク分析・評価、対策支援を行います。

2. IoT セキュア設計・開発支援(開発・設計上流工程支援)

ソフトウェアでの実装部分に関する開発プロセス（要件、仕様、設計）で満たすべきセキュリティ要件が考慮されている設計になっているかレビュー・評価を行います。

3. IoT セキュリティテスト

さまざまなコネクテッドデバイスがインターネット環境に接続している想定環境下での総合的なセキュリティ脆弱性評価を行います。

■ サービス提供価格： 個別見積もり

<当社主催セミナー>

□ 2016年9月8日(水)

ベリサーブ アカデミック イニシアティブ 「ソフトウェアと品質を考える」

IoTにフォーカスした基調講演をいただきました。

次回 11月10日に大阪で開催予定



- 静的解析ツール活用事例セミナー 2016年6月24日
- 第二回静的解析ツール活用事例セミナー 2016年7月22日
- Usability & Securityセミナー 2016年7月20日

<外部セミナー／イベント 出展>

- Embedded Technology West 2016 2016年7月7日～8日
- ソフトウェアテストシンポジウム2016関西 2016年6月17日



<免責事項>

本資料は、当社の2017年3月期第2四半期累計期間決算に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よってその実現・達成を約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料のいかなる部分も電子的または、機械的な方法を問わず、無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。